

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 3 月 25 日作成)

小委員会名	広報小委員会	主 査 名 : 羽山 広文 就任年月 : 2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会	委員長名 : 田辺 新一
設 置 期 間	2013 年 4 月 ~ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境工学者名簿の管理・編集、発刊</li> <li>・環境工学委員会の広報</li> <li>・環境工学委員会ホームページの更新</li> <li>・環境工学メルマガの配信</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無 : 無	
	主 査 : 羽山 広文 (北海道大学) 委 員 : 中野 淳太 (東海大学)	
設置 WG (WG 名 : 目的)		
2014 年度予算	148,000 円	ホームページ公開の有無 : 有 委員会 HP アドレス : <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s0/index.html">http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s0/index.html</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 月 2 回程度の定期的なメルマガ配信を行った (No.69~No.88)。 2. 環境工学委員会ホームページを定期的に更新し、積極的な情報発信を行った。 3. 2014 年度環境工学研究者名簿を編集した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 今年度は予定されていた活動を全うした。2015 年度より主査・委員が交替するため、安定的に活動を継続できるように引き継ぎ作業を行う。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。

- \* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- \* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

## 2014 年度 小委員会活動 自己評価

### (中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A 	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>1) 2010年以降停止していた環境工学委員会ホームページの更新を復活させた。デザインを一新し、委員会規定や若手優秀発表などの情報だけでなく、大会や催し物の広報を定期的に更新することで、委員会として活発な情報発信を行うフォーマットを整えた。</p> <p>2) メルマガ規定を改定し、催し物に限って2回までの配信を可能とした。また、依頼から配信までの審査プロセスを効率化し、最新情報を迅速に配信できる体制に変更した。2013～2014年度の期間において、No.53～88の配信を行った。</p> <p>3) 個人情報の慎重な取り扱いが求められ、名簿作成そのものが廃止されることの多い昨今ではあるが、2014年に環境工学研究者名簿を編集した。改定作業の開始に当たり、委員会としての個人情報取扱い規程を設けた。研究者同士の円滑なコミュニケーションを補助する手段を提供できた。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
  - C評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
  - D評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価(シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など)に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。